

ネイティブスワイン（ウシ）リボヌクレアーゼ

Cat. No. PHAM-240

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 脾臓リボヌクレアーゼ（RNase I）は、ヌクレオチドの5'-リボースと隣接するピリミジンヌクレオチドの3'-リボースに付随するリン酸基との間のリン酸ジエステル結合を切断し、2',3'-環状リン酸を形成します。これにより、**3'-ヌクレオシドリン酸**に加水分解される可能性があります。リボヌクレアーゼAの分子量は**13,700**ダルトンです。最適pH範囲は**7.0-7.5**で機能します。高純度のリボヌクレアーゼは再結晶化によって精製され、その後イオン交換クロマトグラフィーと超濾過によって精製されます。

用途 実験室分析試薬として、科学研究機関で広く使用されています。

別名 RNase; RNase I; RNase A; 脾RNase; リボヌクレアーゼI; エンドリボヌクレアーゼI; リボヌクレオチドホスファターゼ; アルカリ性リボヌクレアーゼ; リボヌクレアーゼ; 遺伝子S糖タンパク質; Ceratitis capitataアルカリ性リボヌクレアーゼ; SLSG糖タンパク質; 遺伝子S座位特異的糖タンパク質; S型遺伝子関連; 糖タンパク質; リボヌクレオチド3'-ピリミジンオリゴヌクレオチドヒドロラーゼ

製品情報

種	豚（ウシ）
由来	牛（豚）脾臓
外形	白または淡黄色の凍結乾燥粉末
分子量	13.7 kDa
活性	乾燥基準で計算された50Kunitz単位/mg以上

保管・発送情報

保存方法 密封、暗所、温度2-8度セ氏